

島根大学
教育実践研究

第 7 号

「教育相談・生徒指導」特集号

1997

島根大学教育学部
附属教育実践研究指導センター

目 次

登園をめぐるトラブルに関する臨床的研究 ……………	肥 後 功 一	1
—— 事例の検討から ——	野 津 道 代	
国語科教育と人間形成 ……………	足 立 悦 男	19
—— 「他者」との出会い ——		
英語科における「教科指導」と「生徒指導」 ……………	築 道 和 明	27
	田 尻 悟 郎	
音楽科における体験的実習の試み ……………	手 塚	実 41
—— 療育的音楽教育に基づいて ——		
「教育学部における教員養成はどこへ向かうのか？」 ……………	川 路 澄 人	59
—— 学生のレポートにみられる現状 ——		
中学校現場と教育相談の重要性 ……………	上 代 裕 一	73

編集後記

島根大学教育学部附属教育実践研究指導センターの『教育実践研究』第7号をお届けします。ご覧のように本号は「教育相談・生徒指導」特集号としました。ご多忙にもかかわらず貴重な論稿をお寄せいただいた8人の先生方に深く感謝したいと思います。ありがとうございました。

現在わが国の教育は、不登校やいじめの増加にどのように対応していくのか、それらをどのように理解しどのように打開していくのかという問題と直面しています。このような問題は、わが教育学部にとっても重要な本質的課題となり得るものです。教育相談や生徒指導問題が、一部の専門分野に狭く閉ざされ、その他の専門や分野にはあまり関係がないような状況があります。はたして教育学部は、このような問題にその全体として取り組む必要はないのでしょうか。構成員の専門領域を越えて、いわば自らの専門領域から現在のアクチュアルな教育問題に取り組む必要性を感じます。そのような問題意識から本特集号を組みました。

この教育実践研究指導センターも、上述のような問題、その他の教育や学習、発達や成長、実践や研究をめぐる問題、これからも発生するであろう様々な教育問題に、これから本格的に研究し、その成果を出していかなばならない時を迎えていると思います。諸先生方の御支援や御協力をいただいて、現センターのさらなる活性化や発展に努力したいと思います。

(センター長 山下政俊)

教育学部附属教育実践研究指導センター運営委員会委員

- 山下政俊(センター長・委員長)
- 権藤誠剛(主任研究員)
- 秦明德(主任研究員)
- 森本直人(主任研究員)
- 大西俊江(主任研究員)
- 肥後功一(主任研究員)
- 足立悦男(運営委員会委員)
- 多々納道子(運営委員会委員)
- 築道 and 明(運営委員会委員)
- 陶山弘志(運営委員会委員)
- 梶谷光弘(運営委員会委員)
- 野津道代(運営委員会委員)

島根大学教育実践研究 第7号

発行 1997年3月29日

発行者 島根大学教育学部
附属教育実践研究指導センター

〒690 松江市西川津町1060
TEL (0852) 32-6100

印刷 (株)報光社

BULLETIN OF
CENTER OF RESEARCH AND TRAINING FOR
EDUCATIONAL PRACTICE
SIMANE UNIVERSITY

No. 7

1997

FACULTY OF EDUCATION SIMANE UNIVERSITY
MATUE 690, JAPAN